

令和7年3月2日(日)観世会定期能 午後1時開演

【演目・出演者】

能 経正 替之型

シテ/平経正	津田 和忠	後見	関根 知孝
ワキ/僧都行慶	安田 登		坂井 音雅
笛	栗林 祐輔	地謡	武田 尚浩
小鼓	森澤 勇司		浅見 重好
太鼓	佃 良太郎		上田 公威
			木原 康之
			野村 昌司
			武田 友志
			木月 宣行
			杉浦 悠一朗

狂言 富士松

太郎冠者	大藏彌太郎
主人	大藏 基誠

午後2時5分頃(休憩20分)

仕舞

淡 路	藤波 重孝	地謡	武田 宗和
采 女	キリ 山階彌右衛門		中島志津夫
桜 川	クセ 寺井 栄		清水 義也
国 栖	武田 宗典		坂井 音晴

白寿

老 松	藤波 重和
	藤波 重孝

地謡	観世 清和	関根 知孝	野村 昌司
	藤井 完治	武田 尚浩	武田 友志
	寺井 栄	浅見 重好	角 幸二郎
	武田 宗和	杉浦 豊彦	清水 義也
	山階彌右衛門	上田 公威	坂井 音雅
	中島志津夫	木原 康之	木月 宣行
	観世三郎太	藤波 重彦	関根 祥丸

能 西行桜

シテ/老桜/精	観世 恭秀	後見	観世 清和
ワキ/西行上人	殿田 謙吉		坂口 貴信
間狂言/能力	大藏 教義	地謡	藤井 完治
笛	藤田 次郎		杉浦 豊彦
小鼓	曾和 正博		藤波 重彦
大鼓	國川 純		角 幸二郎
太鼓	林 雄一郎		坂井 音隆
			武田 文志
			関根 祥丸
			武田 祥照

附 祝 言

終演予定 午後4時20分

【あらすじ】

能 経正 替之型 (つねまさ かえのかた)

仁和寺の僧都・行慶は、一の谷の合戦で亡くなった平経正を弔うために、生前に経正が寺に預けていた琵琶の名器・青山を仏前に手向け、法要を営む。そこへ経正の靈が幻のように現れると、弔いに感謝し手向けられた琵琶を懐かしんで弾き、興じて夜遊の舞を舞う。やがて経正は、修羅道の苦しみに苛まれる自分のあさましい姿を恥じて、灯火を消し、暗闇に消えるのだった。

狂言 富士松 (ふじまつ)

太郎冠者が無断で旅をしてきたと聞いた主人は、冠者の家に叱りに行く。しかし、富士に参詣に行ったと聞き、主人は信心からだと冠者を許す。そして主人は冠者が富士山から取ってきた富士松を庭木にほしいと言出し…。

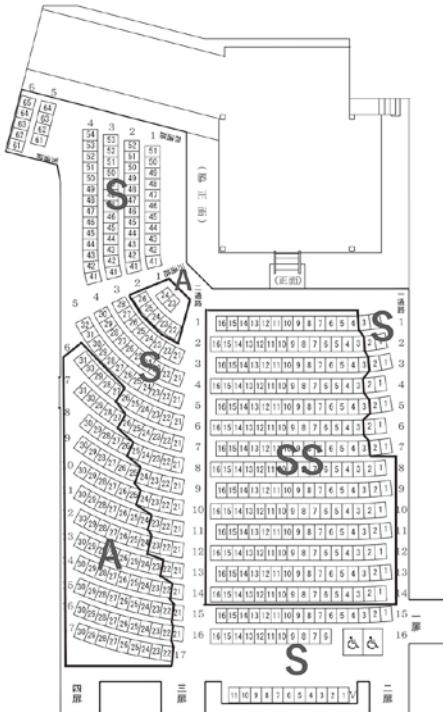
能 西行桜 (さいぎょうざくら)

都・西山の西行法師の庵に評判を聞きつけた桜見物の人々が大勢訪れるため、西行は「桜ゆえに隠家を知られてしまい、静寂を妨げられた」という歌を詠む。その夜、西行の夢に老桜の精が現れ、「桜に咎はない」と諭して、都の桜の名所の情景を謡い、舞を舞うと夜明けとともに消え失せる。

●能面解説

皺尉(しわじょう)

「西行桜」や「遊行柳」など老木の精や神に用いられる面。作者の河内は観世の座付きとして活躍し、世襲の面打ち井関家の四代目にあたる。江戸時代。



令和7年観世会春の別会のお知らせ

4月6日(日) 午後1時始

養老 水波之伝 藤波 重孝

卒都婆小町 一度之次第

上田 公威

チケット発売 会場販売 2月2日(日)

電話・インターネット 2月4日(火)

能楽はユネスコ(国際連合教育科学文化機関)による第1回「人類の口承及び無形遺産の傑作の宣言」を受け、世界無形遺産に認定されております。

観世能楽堂

東京都中央区銀座6-10-1 GINZA SIX 地下3F
Tel: 03-6274-6579

地下鉄銀座駅からGINZA SIX地下2階につながる地下通路がございます。

- 銀座駅／東京メトロ銀座線・日比谷線・丸の内線 A5出口より徒歩2分
- 東銀座駅／東京メトロ日比谷線・都営浅草線 A1出口より徒歩3分
- 有楽町駅／JR山手線・京浜東北線／東京メトロ有楽町線 銀座出口より徒歩10分



暮らしを彩る、レイノーの輝き。

1849年、フランスリモージュ地方で生まれたレイノー。エレガントな輝きとこだわりのデザインは、フランスを始め世界各国の著名なホテルやレストランのシェフ達から愛されています。

ERCUIS RAYNAUD

エルキュイ・レイノー青山店 Tel.03-3797-0911

ハウス食品グループ本社株式会社は、レイノー社製品の総輸入販売代理店です。

House ハウス食品グループ

